

◆大人のイベント

練馬区に住んでいるからこそ知りたい！温暖化と気候の変化【抽選】

5月23日（土） 14：00～15：30

受付締切：5月22日（金） 場所：3階会議室 定員：30名

講師：河原恭一氏（東京管区気象台 気象防災部 地域防災推進課 地球温暖化情報官）

※平和台図書館の防災備蓄の入れ替えに伴い、参加された方には防災用飲料水をプレゼント！

平和台図書館コンサートと朗読 ～午後のひと時を皆さんと～【抽選】

5月31日（日） 14：00～15：00

受付締切：5月22日（金） 場所：1階ロビー 定員：20名※立見の場合は申込不要

出演：（朗読）佐藤千佳氏（ピアノ）岩井歩氏（フルート）斎藤佳代子氏

♡こどものイベント

こども読書週間きねん へいわだいとしょかんスペシャルおはなし会

5月6日（水・祝） 10：30～11：15

受付：会場受付（当日） 場所：3階会議室 定員：25組

令和8年 5月

事前申込制のイベントは すべて抽選です。

カウンター・電話・練馬区立図書館ホームページで申込ください。
定員に満たない場合、カウンター・電話で先着順の受付を継続します。
イベントの詳細はチラシ・ポスターまたは、電話でお問い合わせください。

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6 スペシャル おはなし会	7 おひざのうえの おはなし会	8	9
10	11 休館日	12	13 よみきかせ	14 ブックスタート	15	16 ちよこつと よみきかせ
17 ブックスタート	18 休館日	19	20 ベルではじまる おはなし会	21 おひざのうえの おはなし会	22	23 温暖化と 気候の変化
24 よみきかせ	25 休館日	26	27 こうさく会	28 ブックスタート	29	30
31 平和台 コンサート	熱中症特別警戒アラートが発表された場合、平和台図書館のイベントは全て中止します。 熱中症警戒アラートが発表された場合も中止の可能性があるので、お問合せ下さい。					



店内にて 内田桂司・潤子夫妻

地域の気になるスポット探訪 8 人と植物をつなぐ「内田園芸」

平和台の住宅街にある同心円状の道。その中心に、季節の花や苗が並ぶ内田園芸があります。店先には色とりどりの植物が並び、足を止めて眺めるだけでも楽しい場所です。

内田園芸の魅力は、花や苗を買えることだけではなくありません。育て方に迷った時、気軽に相談できることも、地域で親しまれてきた理由の一つです。植物の様子や置き場所、水やりのことなどを聞きながら、3代目店主の内田桂司さんは一つずつ原因を探っていくといいます。

昔から通う人も、新しく訪れる人も、それぞれに花や緑との出会いを見つけていく内田園芸。地域の人が季節にふれ、相談しながら植物とつながれる場所として、この街に根づいています。

2面ではお伺いした、昔の平和台の様子やお店の歴史などを紹介します。

地図で見ると気になる「同心円状」の道



ゆるくカーブした道を歩いていると自分がどこにいるか分からなくなりそうな不思議な場所です。

この道のこと聞いてくるお客さんもいるよ。でも、子どもの頃から自転車で走りまわった道。不思議に思ったことはないよ！





野菜からお花へ



「内田園芸」から街の記憶をつなぐ

内田園芸は2000年(平成12年)4月に創業。先々代のころは大根やキャベツなどを作る農家でした。そこから花卉(観賞用に栽培する植物)も手がけるようになり、先代から花の仕事が中心になったそうです。

かつては、育てた花や苗を市場に出す仕事を中心でした。近くには園芸センターもあり、生産者が持ち寄った品を地域の人が買える場所になっていたといいます。そうした流れの中で、現在の場所に店を構えることになりました。

取材を通じて印象的だったのは、内田さんが語る昔の平和台の風景です。周辺には畑や空き地が多く、今よりもずっと見通しのよい場所だったそうです。近くの畑では、コスモスやバラ、菊、鉢花などを栽培していました。時代とともに住宅が増え、畑は少しずつ姿を変えていきました。

花を作り、市場に出し、地域の人に直接届ける。そして、相談できる園芸店としてまちに根づいていく。内田園芸の歴史は、平和台が農の風景から住宅地へと移り変わってきた時間とも重なっています。

取材を通じて、新たな平和台の一面に出会うことができました。

これからも、地域の方々の声を通して、街の貴重な記憶を記録し、お伝えしていきます。



サフィニアアート



ジュエルオーキッド

内田園芸

住所：平和台1-23-5
電話：03-3933-6368
営業時間：9:00~17:00
定休日：月曜日
※月曜が祝日の場合は営業
駐車場：有

Instagram
花の入荷状況
更新中！



InstagramのQRコード

今月のトピックス

新しい雑誌が4冊入ります！

「Casa BRUTUS」

建築を中心とした暮らしにまつわる「デザイン」情報誌

「おとなの週末」

食・旅を中心に特集する大人の情報誌

「すばる」

良質な文芸を特集する総合誌

「Forbes JAPAN」

グローバル視点のビジネス情報誌
日本版のオリジナルコンテンツ掲載

マイボトル/水筒などをお持ちの方 給水スタンドをご利用できます！



水分補給

常温と冷水(5.5℃)の
どちらかが選べます。

5月の展示 4月28日(火)～5月24日(日)まで

1階 ロビー 一般展示

こころ 晴れやか

新年度を迎え、頑張った心と体。爽やかな5月の気候と共に労ってあげましょう。

1階 ロビー CD展示

たまには深呼吸しましょ

疲れた心がリラックスできるCDを集めました。

1階 ティーンズコーナー

あした〇〇をつくる

なにかを作り出すのは楽しいものです。今回は色々なものを作る本の特集です。

2階 こどもコーナー特集

ははのひ 4/28～5/17

5月10日は「ははのひ」。おかあさんがでてる本をあつめました。

〇〇さんへ 5/19～5/31

いろんなおてがみやゆうびんやさんがでてるほんをあつめました。

2階 一般展示

練馬区では平和台図書館だけ！

区内の図書館では平和台図書館しかない点ものの本の一部をご紹介します。
(2020年以降の出版に限定しています。)

2階 地域資料展示

練馬と東京の動植物

あたたかくなりたくさんの生き物が活動する季節。みじかな動植物について展示します。

2階 こどもコーナー展示

図書館からのおすすめの本

としよかんのおすすめ本をたくさんあつめました。ぜひよんでください。

氷川神社春の大祭 令和8年4月12日(日)

氷川台の総鎮守として地域の人々に守られてきた氷川神社では、春の大祭の式典がとり行われました。露店も出そろい親子連れや子供たちで賑わいました。



小気味よい笛と太鼓と鉦の音がお祭りの気分が盛り上がります！小学生のお子さんが元気に太鼓を打つ姿も！

お囃子の練習は子供は金曜日の放課後、大人は水曜日の午前中に行っています。高学年になると塾で忙しくなって続けられなくなる子もいて残念です。」

お話から江戸から続く伝統ある祭り囃子を守り続けていきたいという強い思いが伝わってきました。

氷川神社は現在「令和の代造宮」の最中です。2028年8月の完成が待たれます。来年は3年に一度の特別な春の大祭。発祥の地「お浜井戸」で神事がとり行われます。

お浜井戸で奉納される鶴の舞



午後には仲若囃子連の皆さんのお囃子が奉納されました。仲若連を指導されている木下豊さんにお話を伺いました。「祭囃子は笛、締め太鼓二人、大太鼓、鉦(かね)の五人で構成。屋台、昇殿、鎌倉仕丁目、屋台の五曲の組曲を基本に演奏します。